

## 日野町財政事情公告

日野町財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和 30 年日野町条例第 31 号）第 2 条および地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により、平成 2 4 年 3 月 3 1 日現在の公営企業の業務状況をここに公表する。

平成 2 4 年 6 月 1 日

日野町長 藤 澤 直 広

# 財 政 事 情

(水道事業会計)

平成24年6月  
日 野 町

平成23年度下半期(10月～3月)水道事業報告書

1. 概況

(1) 受水状況

当町の水道事業は、県が運営する湖南水道用水供給事業により、水道水を賄っています。

平成23年度下半期の受水状況は右表のとおりであり、1日平均受水量は7,055.2m<sup>3</sup>で、去年同期と比べて日量292.4m<sup>3</sup>(4.3%)の増となりました。

湖南水道用水供給事業からの受水状況

	平成23年度	平成22年度	比較増減
10月	220,521	221,879	△ 1,358
11月	202,445	208,111	△ 5,666
12月	212,765	219,233	△ 6,468
1月	212,363	215,442	△ 3,079
2月	224,282	191,924	32,358
3月	218,732	174,237	44,495
計	1,291,108	1,230,826	60,282
日数	183	182	1
日量	7,055.2	6,762.8	292.4

(単位:m<sup>3</sup>)

(2) 有収水量

平成23年度下半期の給水状況は、給水人口20,847人(H24.3.31現在)前年度より288人増加し、1日平均有収水量6,088m<sup>3</sup>となり、去年同期と比べて日量104.5m<sup>3</sup>の減となっています。

(1日1人当たりの有収水量は292ℓ)

平成23年度末における使用給水栓数は7,433栓で、昨年と比べて130栓増加となっています。平成23年度の新規開栓数は178栓ありました。

調定有収水量の比較増減

	平成23年度	平成22年度	比較増減
10月	165,166	181,236	△ 16,070
11月	211,220	215,446	△ 4,226
12月	159,936	156,595	3,341
1月	203,700	219,612	△ 15,912
2月	169,841	164,749	5,092
3月	204,259	189,421	14,838
計	1,114,122	1,127,059	△ 12,937
日数	183	182	1
日量	6,088.1	6,192.6	△ 104.5

(単位:m<sup>3</sup>)

(3) 建設改良事業の状況

平成23年度の建設改良事業は、三団地水道整備のため、青葉台配水池築造工事(配管・機械)ならびに椿野台配水管布設工事を行いました。下水道工事に伴う配水管布設替工事として曙工区、湖南サンライズ工区の工事を行いました。また、上水道管理システムの更新工事を実施しました。

(4) 経理の状況

ア、予算の補正の状況

収益的収支では、人件費と水道使用料、給水工事受託収益を精査し減額補正をしました。費用については、受託工事の事業精査と機械装置更新に伴う除却費用による増額補正をしています。資本的収支では、水道施設災害復旧事業および緊急時給水拠点確保等事業、椿野台配水管布設工事等の精査に伴い、収入では国庫補助金・出資金・企業債を、支出では固定資産購入費・配水設備改良費をそれぞれ減額しました。

イ、予算の執行状況

平成23年度の予算執行状況は、次のとおりです。予算執行状況(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

●収益的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
水道事業収益	637,421,000	0	△ 12,974,000	624,447,000	629,006,673	100.7
営業収益	634,535,000	0	△ 12,624,000	621,911,000	626,069,740	100.7
営業外収益	2,886,000	0	△ 350,000	2,536,000	2,936,933	115.8
特別利益	0	0	0	0	0	0.0
水道事業費用	607,117,000	0	△ 3,513,000	603,604,000	565,735,158	93.7
営業費用	581,242,000	0	△ 7,513,000	573,729,000	540,610,554	94.2
営業外費用	24,875,000	0	4,000,000	28,875,000	25,124,604	87.0
予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0.0

# 業務状況報告書

## ●資本的収支

(単位:円)

科目	当初予算額	繰越額による財源 充当額及び繰越額	補正予算額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
資本的収入	263,715,000	0	△ 83,300,000	180,415,000	154,450,450	85.6
国庫補助金	22,299,000	0	△ 1,739,000	20,560,000	19,101,000	92.9
県補助金	0	0	0	0	0	-
出資金	29,291,000	0	20,100,000	49,391,000	35,791,000	72.5
企業債	132,000,000	0	△ 60,600,000	71,400,000	67,800,000	95.0
工事負担金	80,125,000	0	△ 41,061,000	39,064,000	31,758,450	81.3
資本的支出	426,178,000	0	△ 69,859,000	356,319,000	308,831,893	86.7
建設改良費	342,627,000	0	△ 69,859,000	272,768,000	225,281,255	82.6
企業債償還金	83,551,000	0	0	83,551,000	83,550,638	100.0

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

## ウ、決算の状況

### ① 損益収支

水道事業収入の大部分を占める給水収益は、前年度と比較して6,604,297円減となりました。椿野台への拡張工事に伴う新規の加入者が増え、雑収益が前年度と比較して大幅な増加となりましたが、今年度は高料金対策の対象とならなかったことから、補助金収入が大幅な減額となり、総事業収入は、昨年度と比較して3.0%減少し、599,507,711円となりました。

営業費用は、県の基本料金単価の引き下げにより、受水費が37,828,628円、修繕費が5,890,802円それぞれ減となりました。また、営業外費用においても企業債利息が1,784,701円減となり、費用総額は、前年度と比較して7.0%の減少し、546,821,017円となりました。

この結果、平成23年度は52,686,694円の経常利益となり、累積欠損金は311,460,922円となりました。

## ●比較損益計算書

(単位:円)

科目	平成23年度 決算額(A)	平成22年度 決算額(B)	比較増減	
			(A)-(B)	(A)/(B)%
水道事業収益	599,507,711	618,144,759	△ 18,637,048	97.0
営業収益	596,570,496	588,152,126	8,418,370	101.4
営業外収益	2,937,215	29,992,633	△ 27,055,418	9.8
特別利益	0	0	0	-
水道事業費用	546,821,017	588,209,656	△ 41,388,639	93.0
営業費用	525,475,213	565,079,151	△ 39,603,938	93.0
営業外費用	21,345,804	23,130,505	△ 1,784,701	92.3
当年度純利益(損失)	52,686,694	29,935,103	22,751,591	176.0

### ② 財務状況

平成23年度末の総資産は、前年度より144,608,191円増加し、4,252,189,211円となりました。これに対し負債は21,164,540円増加し、248,544,182円に、資本は123,443,651円増加し4,003,645,029円となりました。

## ●比較貸借対照表

科目	資産の部			科目	負債および資本の部		
	平成23年度 決算額	平成22年度 決算額	比較増減		平成23年度 決算額	平成22年度 決算額	比較増減
固定資産	3,488,819,320	3,440,439,689	48,379,631	固定負債	50,000,000	32,000,000	18,000,000
流動資産	763,369,891	667,141,331	96,228,560	流動負債	198,544,182	195,379,642	3,164,540
				負債合計	248,544,182	227,379,642	21,164,540
				資本金	1,501,598,549	1,481,558,187	20,040,362
				剰余金	2,502,046,480	2,398,643,191	103,403,289
				資本合計	4,003,645,029	3,880,201,378	123,443,651
合計	4,252,189,211	4,107,581,020	144,608,191	負債資本合計	4,252,189,211	4,107,581,020	144,608,191

③ 企業債の状況

平成24年3月31日現在の企業債の現在高は1,001,097,065円です。

エ、平成24年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給によって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は、1日平均7,380<sup>3</sup>m<sup>3</sup>の水道水の供給を予定をしています。

水道水の安定供給を図ることを目的に、住民生活に欠くことのできないライフラインの維持管理に努めてまいります。

また、平成21年度から着手した三団地(五月台他2団地)の水道整備事業も順調に進み、五月台に続き青葉台配水池が平成24年3月に完成したところです。今年度から五月台、青葉台への本格給水に向けた配水管布設工事に取り組みます。

平成24年度当初予算の概要

● 収益的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
水道事業収益		620,000	
	営業収益	617,475	
	営業外収益	2,525	
	特別収益	0	
水道事業費用		592,384	
	営業費用	564,409	
	営業外費用	26,975	
	予備費	1,000	

● 資本的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
資本的収入		193,876	
	国庫補助金	5,778	
	出資金	7,123	
	企業債	141,400	
	工事負担金	39,575	
資本的支出		296,698	
	建設改良費	227,333	
	企業債償還金	69,365	

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんします。